

令和 7 年 8 月 18 日

門川町議会議長 様

(4 番) 門川町議会議員

魚永崇貢



印

一 般 質 問 通 告 に つ い て

令和 7 年門川町議会第 3 回定例会において、下記のとおり質問いたしたいので会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告いたします。

受付	8 月 18 日 午 前 12 時 02 分 後	No. 3
----	-----------------------------	-------

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
「書かない窓口」について	町民の方が窓口で証明書の発行を受ける際に、マイナンバーカードや運転免許証、在留カード等を専用機器に差し込むことで名前・住所・生年月日・性別の四つの情報が自動で入力され、その後、職員が要望などを聞き取りながら入力を代行し、書類が出力され、町民の方は内容を確認し、手続きが完了という「書かない窓口」の運用を開始する自治体が増えています。 1. 現在、本町では、証明書等の発行は何種類あるのか。 2. 書かないで手続きできるものは、何種類あるのか。 3. 書かないで申請できる証明書等を今後さらに増やしていく運用計画があるのか。 以上 3 点についてお伺いします。	町長
空き家対策について	愛媛県今治市は、空き家対策の一環として、住まいの相続に関する情報をまとめた「住まいのエンディングノート」を作成し、配布しております。ノートには、相続人を整理するための家系図や所有している土地・建物を記入できるほか、建物や土地が必要なくなった際の活用法について紹介し、相続等の手続きや不動産に関する相談窓口も記載されております。 本町おきまして、持ち家の将来について早めに考えるきっかけになり、空き家の発生抑制対策は大変、効果があると	町長

災害時の通信手段確保について	考えます。「住まいのエンディングノート」を実施するお考えはないかお伺いします。 愛媛県宇和島市は、災害時の通信手段を確保するため、衛星を活用したインターネットサービス「スターリンク」のアンテナを公民館等の屋上に整備しております。このサービスは、比較的低軌道にある衛星を用いたもので、光回線の敷設が難しい山間部へもインターネット接続が可能な上、大規模災害発生時でも被災地の通信手段を確保できるものとして、注目されています。 現在、本町では、今後の大規模災害発生時における避難所等の通信手段として、インターネットサービス「スターリンク」を採用するお考えはないか、お伺いします。	町長
----------------	---	----